

通信試験の構想について(案)

資料5-3

(1) フィールド試験について

本試験は「150MHz帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との周波数共用に関する調査検討会」が実施し、結果の内容は、150MHz帯デジタル簡易無線の周波数割当案の検討の基礎資料とする。

(2) 実験局等の仕様

本試験の実施は、調査検討会の試験計画の審議内容に基づき、同検討会事務局が無線機メーカーのご協力により、下記実験試験局で、実際の市街地(福井県大野市)で実施する。

試験に使用する実験試験局の仕様等は次のとおり。

ア 実験試験局免許人：検討会メンバーが広く使用できるようにするため調査検討会を免許人としてほしい。

イ 実験試験局の仕様：

- ・周波数 デジタル局 5K80 4値FSK方式(※) 150MHz帯 可変式(一定ステップ式)
アナログ局 16K0 F3E(※) 150MHz帯 2波
- ・空中線電力 デジタル・アナログ 1W

ロ 実験試験局の数量： デジタル4局 アナログ4局(別紙紙面イメージ参照)

※電波型式は、実験の内容によって変わるので、今後検討し決めることとする。

◎実験試験局の無線設備は、幅広く仕様の違いによる調査も実施したいので、複数のメーカー(2社程度)から提供を受ける。

(3) スケジュールと免許有効期間

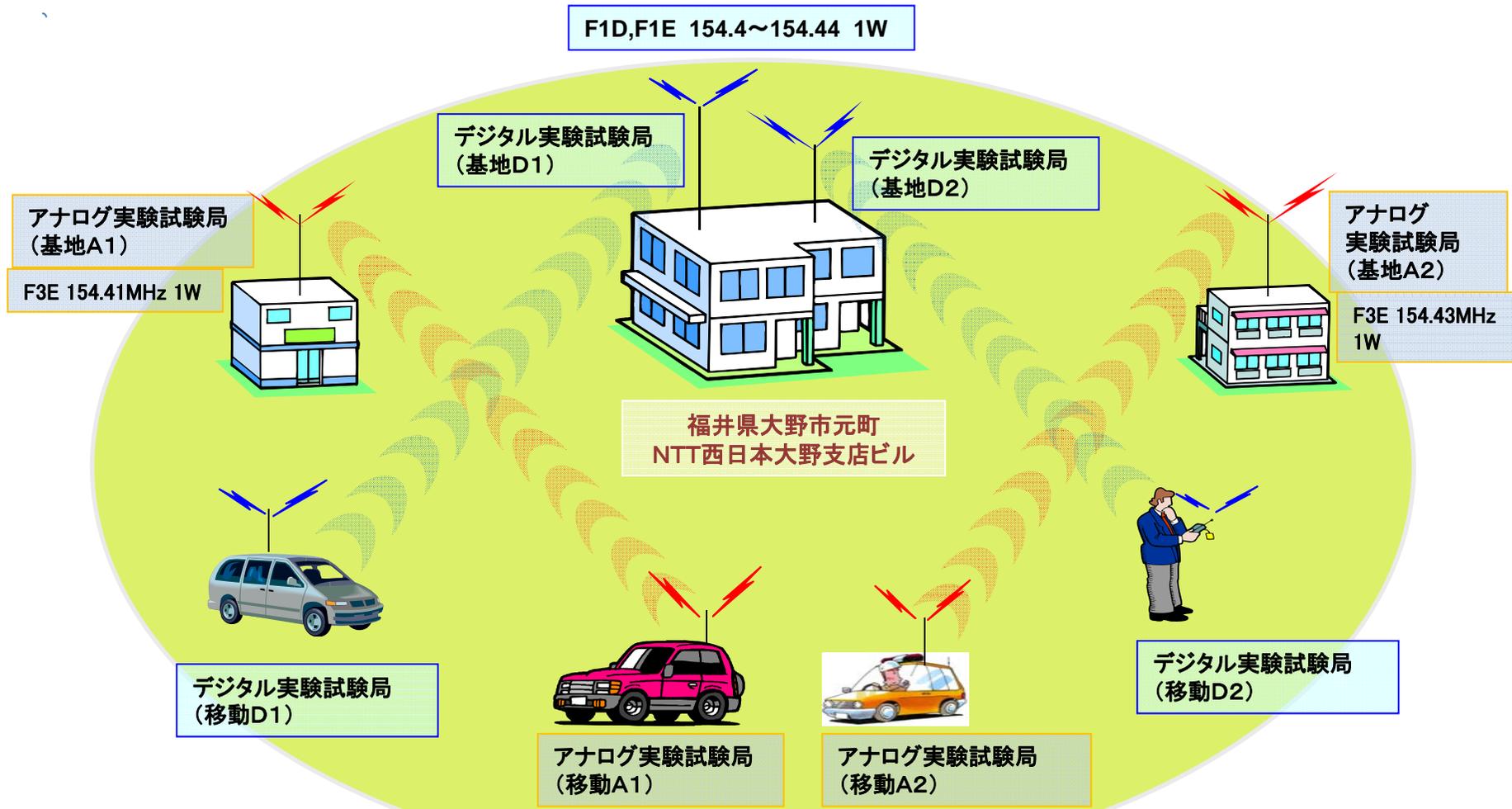
調査検討会立上げ 5月26日(検討会の基本構成と請負関係の承認)

試験計画の審議・承認 7月から8月(試験内容の決定と実験・調査の実施)

試験の実施： 9月から11月上旬の1ヶ月程度

◎実験試験局の免許有効期間は 9月初めから11月末までとしたい。

150MHz帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との周波数共用に関するフィールド実験イメージ(案)



: デジタル波
 : アナログ波

アナログ方式の無線局が存在する周波数において、デジタル方式の周波数を割り当てた場合の周波数共用条件等を検討
 デジタル実験試験局周波数 5K80 4値FSK 150MHz帯 可変
 アナログ実験試験局周波数 16K0 F3E 150MHz帯 2波
 空中線電力 1W

150MHz帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との
周波数共用に関する屋外通信試験の会場候補地(案)



福井県大野市元町5
NTT西日本北陸大野支店ビル

福井県大野市

福井県大野市は、福井県の東端に位置し、岐阜県と滋賀県の県境に接している。

市中心部近辺の地形は四方を山岳地域に囲まれた盆地状となっており、このため外来電波によるノイズ等が比較的少なく、また、ここで発射する電波が他の地域に影響を与える可能性も小さいと認められる。

